

令和3年度東寺尾地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当地区連合である生麦第二地区は生麦、岸谷、東寺尾の3つの地域、13の自治会町内会からなり、岸谷と東寺尾は山坂が多い地形になっています。高齢化率は22.47%（2020年3月）と上昇傾向にあります。コロナ禍において、介護保険サービスに関する相談の他、認知症や高齢者虐待、終末期の相談が目立ちました。また、ひきこもり支援についても積極的に取り組んでおり、複雑化する課題や地域支援を5職種の専門性を生かしながら対応します。地域住民誰もが安心して地域でいつまでもいきいき生活できるよう、地域住民と一体となり地域包括ケアシステムの構築に努めていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民や、高齢者の支援に関わるケアマネジャー等に向け、成年後見制度や相続・遺言等、セカンドライフに役立つ情報や仕組みが学べる事業を展開し、セカンドライフの準備に取り組むきっかけや、支援に繋がる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の社会資源の情報が、ケアマネジメントに活用できる
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアマネジャーが利用者と地域とのかかわりをアセスメントする視点・地域包括支援ネットワークをケアプランに位置付ける方法を学べるように企画を行う。 ケアマネジャーひとりひとりが包括的継続的ケアマネジメントを理解し、医療と介護が地域と一体となって包括ケアシステム構築を図る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	広報誌やSNSなどを中心に地域活動の居場所やサークル活動の周知を強化し高齢者へ社会参加の機会へ促して
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和3年度東寺尾地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	相談者自らが選択できるよう、一覧や複数の資料を提示するなど情報提供環境を整えます。職員は公正・中立性を確保した事業所情報提供に努めます。公正・中立性を客観的に評価するため、利用者アンケートを実施し結果を振り返り業務改善に繋がります。	書庫の施錠・パソコンのロック・パスワード設定などで個人情報を適正に管理し、年度初めには全職員対象に個人情報保護に関する研修を実施します。月1回リスキマネジメント委員会で横浜市から送付される事故報告を確認し事故防止に努めます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	自立支援の視点を重視し保健・医療・福祉の関係機関やインフォーマルサービス等、多様な主と「連携を推進します。利用者の心身の状況に応じて適切な支援となるよう介護予防支援および介護予防ケアマネジメントを実施します。	特定事業所加算制度の対象となる事業所として、公正中立性を確保します。インフォーマルサービスの活用や医療機関との連携など質の高いケアマネジメントを提供できるよう努めていきます。
利用料金 ・ 実費負担		
職員体制	包括支援センター職員3名 (看護師・主任ケアマネジャー・社会福祉士)	管理者(常勤):主任介護支援専門員 1名 職員(常勤) :介護支援専門員 2名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	多職種連携によるサービス提供を意識して個別機能訓練やレクリエーションに活かします。また、ご利用者が自主的に取り組む活動を増やします。	意思及び人格を尊重し、利用者の立場に添ったサービス提供に努めます。レクや機能訓練を活かし心身機能の維持と活動の機会を増やします。	
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30~16:30 【定員】 35名	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30~16:30 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金 ・ 実費負担	食費 810円	食費 810円	
職員体制	相談員:常勤5(管理者、介護職兼務含む)、看護師:常勤2、非常勤2、介護職:常勤9(相談員兼務含む)、非常勤8、機能訓練指導員:常勤2(看護師兼務含む)、非常勤3	相談員:常勤2(管理者、介護職兼務含む)、看護師:常勤1 介護職:常勤2(相談員兼務含む)、非常勤2、機能訓練指導員:常勤1(看護師兼務含む)	
契約者数 等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「横浜市東寺尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,833,000		16,833,000		16,833,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	250,000		250,000		250,000	
雑入	15,000	0	15,000	0	15,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	15,000		15,000		15,000	
その他			0		0	
その他（施設使用料相当額 法人負担分）	3,587,500					
その他（提案時控除 法人負担分）	1,809,600		1,809,600		1,809,600	
収入合計	18,907,800	0	18,907,800	0	18,907,800	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,094,400	0	11,094,400	0	11,094,400	
本俸	8,000,000		8,000,000		8,000,000	
社会保険料	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
手当計	1,800,000		1,800,000		1,800,000	
健康診断費	20,000		20,000		20,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	74,400		74,400		74,400	
事務費	3,419,200	0	3,419,200	0	3,419,200	
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
会議ठी費			0		0	
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	
通信費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	699,200		699,200		699,200	
事業費	2,242,500	0	2,242,500	0	2,242,500	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	222,000		222,000		222,000	
その他	1,978,500		1,978,500		1,978,500	
管理費	5,000,000	0	5,000,000	0	5,000,000	
光熱水費	750,000		750,000		750,000	
清掃費	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
機械整備費	180,000		180,000		180,000	
設備保全費	1,870,000	0	1,870,000	0	1,870,000	
空調衛生設備保守	350,000		350,000		350,000	
消防設備保守	40,000		40,000		40,000	
電気設備保守	75,000		75,000		75,000	
害虫駆除清掃保守	24,000		24,000		24,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	1,381,000		1,381,000		1,381,000	
共益費			0		0	
その他	600,000		600,000		600,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	800,000	0	800,000	0	800,000	
事業所税			0		0	
消費税	800,000		800,000		800,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	23,030,100	0	23,030,100	0	23,030,100	
差引	△ 4,122,500	0	△ 4,122,500	0	△ 4,122,500	

自主事業費 収入	250,000	0	250,000	0	250,000	
自主事業費 支出	222,000	0	222,000	0	222,000	
自主事業 収支	28,000	0	28,000	0	28,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	15,000	0	15,000	0	15,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	15,000	0	15,000	0	15,000	

*各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「横浜市東寺尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,055,000		24,055,000		24,055,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000		5,802,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	90,000		90,000		90,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	5,000		5,000		5,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	15,000		441,700		441,700	
雑入	15,000	0	15,000	0	15,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	15,000		15,000		15,000	
その他			0		0	
その他（提案時控除 法人負担分）	441,700		441,700		441,700	
収入合計	30,577,700	0	30,577,700	0	30,577,700	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,859,300	0	25,859,300	0	25,859,300	
本俸	13,500,000		13,500,000		13,500,000	
社会保険料	3,800,000		3,800,000		3,800,000	
手当計	8,138,800		8,138,800		8,138,800	
健康診断費	20,500		20,500		20,500	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	400,000		400,000		400,000	
事務費	1,922,000	0	1,922,000	0	1,922,000	
旅費	100,000		100,000		100,000	
消耗品費	700,000		700,000		700,000	
会議ठीい費			0		0	
印刷製本費	200,000		200,000		200,000	
通信費	200,000		200,000		200,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	250,000		250,000		250,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	472,000		472,000		472,000	
事業費	1,245,400	0	1,245,400	0	1,245,400	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	360,800		360,800		360,800	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	100,600		100,600		100,600	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	1,300,000	0	1,300,000	0	1,300,000	
光熱水費	250,000		250,000		250,000	
清掃費	450,000		450,000		450,000	
機械警備費	50,000		50,000		50,000	
設備保全費	350,000	0	350,000	0	350,000	
空調衛生設備保守	130,000		130,000		130,000	
消防設備保守	10,000		10,000		10,000	
電気設備保守	20,000		20,000		20,000	
害虫駆除清掃保守	5,000		5,000		5,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	185,000		185,000		185,000	
共益費			0		0	
その他	200,000		200,000		200,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	30,452,700	0	30,452,700	0	30,452,700	
差引	125,000	0	125,000	0	125,000	

自主事業費 収入	110,000	0	110,000	0	110,000	
自主事業費 支出	615,400	0	615,400	0	615,400	
自主事業 収支	△ 505,400	0	△ 505,400	0	△ 505,400	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	15,000	0	15,000	0	15,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	15,000	0	15,000	0	15,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 横浜市東寺尾地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業>

施設名:〇〇地域ケアプラザ

<シートの保護について>
このシートに保護はかけていません。行・列の挿入・削除も可能です。

この事業区分により難い場合は、列の追加や統

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症対応型通所介護			
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入																			
介護保険収入				4,560		4,560	21,276		21,276	102,113		102,113			0		15,372		15,372
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業・負担金収入			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0	0
その他			0			0			0			0			0			0	0
収入合計(A)	0	0	0	4,560	0	4,560	21,276	0	21,276	102,113	0	102,113	0	0	0	15,372	0	15,372	
支出																			
人件費			0			0	15,264		15,264	80,574		80,574			0			0	0
事務費			0			0	1,812		1,812	20,165		20,165			0			0	0
事業費			0			0	440		440	9,170		9,170			0			0	0
管理費			0			0	1,300		1,300	5,400		5,400			0			0	0
その他			0	3,500	0	3,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0			0	0
消費税			0			0			0			0			0			0	0
介護予防プラン委託料			0	3,500		3,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0	0
その他			0			0			0			0			0			0	0
支出合計(B)	0	0	0	3,500	0	3,500	18,816	0	18,816	115,309	0	115,309	0	0	0	0	0	0	0
収支(A)-(B)	0	0	0	1,060	0	1,060	2,460	0	2,460	-13,196	0	-13,196	0	0	0	15,372	0	15,372	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。
 ※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	クラフトクラブ	R2	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	コロナ禍により、閉じこもりがちになり人との交流が少なくなるため、手芸やペーパークラフトなど興味のあることを実施し、外出する機会を持つ	5:地域	地域	毎月第4火曜日		
2	お茶の実会	H13	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	趣味活動や新しいことへの挑戦、仲間との出会いを通して、心と頭と身体の活性化と生きがいづくり、外出支援(閉じこもり予防)を図る。	1:高齢者	高齢者	毎月第3水曜日 10:00~12:00 前半30分は体操など体を動かす。後半は		
3	東寺尾ステキ発見!	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍による閉じこもりになり、安心して外出できる場所がないため身近な場所で散歩できるところやウォーキング方法を広報誌に掲載する。	5:地域	地域	3か月に1回ケアプラザ周辺のウォーキングコースや方法の紹介を行う		
4	夕暮れ大家族	H23	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	「集まった人たちがその日の家族」をテーマにして、地域のゆるやかなつながりを作る。	5:地域	1:高齢者	夕飯を一緒に作り、お弁当箱に詰めて持ち帰る。夕飯作りを通して情報交換と交流を図る。		
5	ポッチャ交流会	H19	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方達をはじめ、障害のある方々、誰でもが参加でき、身近な場所にて、気軽にとりくめるスポーツの体験をしてもらう。ルールを理解し、プレイの楽しさを深く感じてもらい、チームワークの必要性から気持ちのつながりがより体験してもらう。不登校やひきこもりの当事者・家族の理解促進	1:高齢者	5	さわやかスポーツ普及委員の指導の元に人数に合わせてポッチャゲームをする。		
6	ひきこもるといふこと	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み		4:子ども・青少年	5:地域	キラーコンテンツ(キラーコンテンツ)による漫才・当事者による経験談など		
7	くりんぐらんのパネルシアター	H27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子の居場所作り。仲間作りと交流。	3:養育者及び乳幼児		くりんぐらんさんによる手遊び・パネルシアター・指人形・絵本を親子で楽しんでもらう機会を提供する。		
8	せせらぎ定例会	H18	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	高齢者宅の介護保険の隙間を埋めるボランティアグループ。地域の中での助け合いを深める。このグループが各地域に出てネットワークができることを目指す。	1:高齢者		毎月第2月曜日 10:30~12:00 定例会にて活動報告と情報交換 8月は猛暑の為お休み		
9	東寺尾商品開発部	H20	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	商品づくりを通してやりがいい、生き甲斐を持ち、仲間同士の交流を図る。	1:高齢者		使わなくなった着物や帯・毛糸を使用し、エプロン・ブラウス・帽子など、製品として完成させる。		
10	くりんぐらんのパネルシアター	H27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子の居場所作り。仲間作りと交流。	3:養育者及び乳幼児		くりんぐらんさんによる手遊び・パネルシアター・指人形・絵本を親子で楽しんでもらう機会を提供する。		
11	居介支連絡会	R1	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーが情報共有や勉強できる場を作る。地域包括ケアシステムの構築が図れるように、ケアマネジャーと地域の関係機関等が顔の見える関係を築ける。	6:事業者		4か月に1回開催予定。情報提供や協力医の勉強会、民生委員との交流会等を開催していく。		
12	民生委員向け介護保険勉強会	R2	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	民生委員に介護保険制度、施設や介護保険サービスへの関心・知識を深めてもらい、地域支援ネットワーク構築を図る。	5:地域	5:地域	7月開催予定。高齢者の住まい・施設について講師を招いて勉強会を行う		
13	今から知っトク! 高齢者の住まい	R3	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	セカンドライフを迎える方や、そのご家族に対して、準備のきっかけとなる知識を学べる機会とすることで、高齢者が自分の意思を尊重するための準備をすることが出来る。	1:高齢者		6月開催予定。高齢者の住まい・施設について講師を招いて勉強会を行う。		
14	東寺尾キャラバンメイト連絡会	H27	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	担当エリアのキャラバンメイトと連携し、地域に対して認知症普及啓発に取り組むための検討や、認知症支援の理解を深める。	5:地域		年度内で1回開催予定。情報交換や勉強会を行う。		
15	ひがし脳トレ楽習教室	H20	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・仲間づくりができる。 ・脳の活性化ができる。 ・外出機会が提供できる。 (閉じこもり予防)	1:高齢者		・レクリエーションや調理実習を通して仲間と一緒に認知症予防に取り組み茶話会を行う。 ・介護予防地域ボランティアの協力を得て行う。 ・随時、参加者を募集し地域に開かれた教室とする。		
16	令和会	R2	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	男の地域デビュー講座が終了し受講メンバーでOB会を経て自主グループとして活動が開始した。自分達で企画を行い定期的に活動していく。	1:高齢者		月1回担当を決めそのメンバーを中心に企画を実施する。		
17	サロン連絡会	R2	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	新型コロナウイルス感染症がまん延しサロンをはじめ会場を利用した居場所が多く休止となっている。参加者は自衛生活により活動が減少LADLや認知機能の低下につながる恐れがある。	1:高齢者		サロン活動の意義とやりがいいを再確認これまでの手法にとらわれない手法を探る。		